

令和元年台風第19号の災害（浸水）対応について

<今後の対応について>

- 浸水メカニズム及び樋管ゲート操作に関する検証を進め、同様な事態に遭遇しても、被害を最小化できる方策を検討する

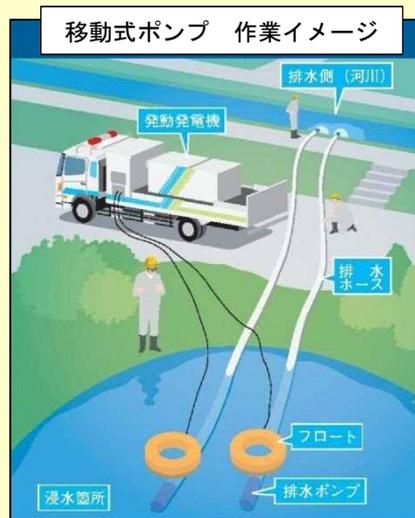
<検証結果の取りまとめ>

- 浸水メカニズムの検証と今後の対策について、令和2年3月までに取りまとめます。
 - ・下水道や河川を専門とする第三者に公平な意見を聞きながら、検証を取りまとめ、その内容を公表してまいります。
 - ・検証の取りまとめ過程において、市民の皆様への情報提供や意見聴取を行います。

<排水樋管地区における今後の対策の検討>

○短期的な対策の検討

- ・ 樋管ゲート操作手順の見直し
- ・ 樋管ゲートの改良
- ・ 移動式ポンプの配備
- ・ ゲート操作の自動化（電動化）
- ・ 樋管への監視カメラや水位計の設置
- ・ 内水ハザードマップの作成



※画像：坂戸市（広報さかど 2018.11月号）

○中長期的な対策の検討

- ・ 雨水貯留管や新たなポンプ場の整備など抜本的対策
- ・ 山王排水樋管における地域特性を活かしたバイパス管整備